

# ECHIGO ICHIIE



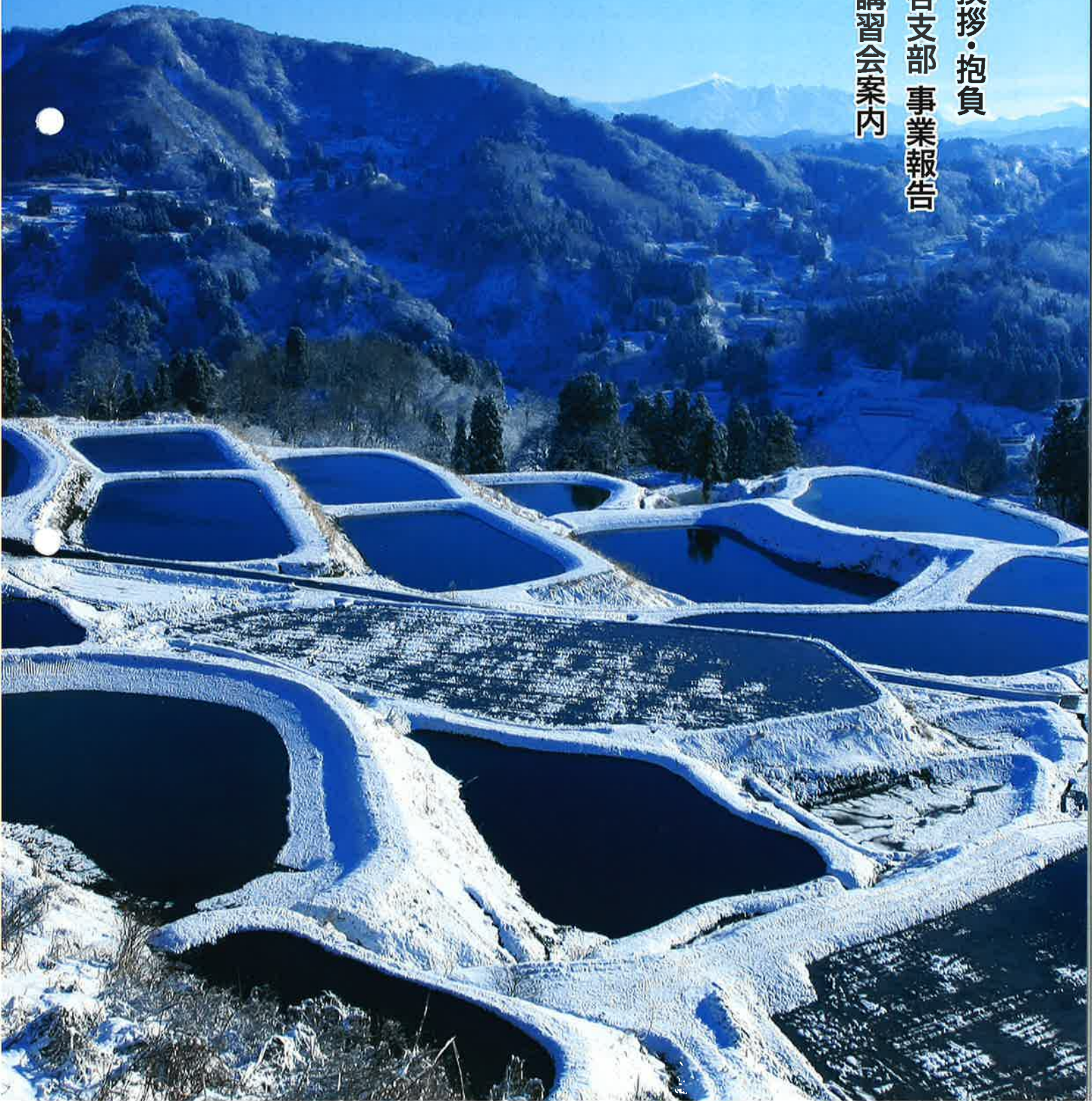
一般社団法人 新潟県建築士事務所協会

越後  
一会

Vol.  
23

2017.  
WINTER

会長 挨拶・抱負  
本部・各支部 事業報告  
行事・講習会案内





## 年頭のごあいさつ

あけましておめでとうございます。

県内の建設業界の景気がなかなか厳しい中、正会員、賛助会員の皆様、新しい年を迎えられたことにお慶び申し上げます。

昨年熊本地震、岩手、北海道での台風被害と自然災害の猛威に我々人間の非力さを痛感した年でありました。また、年末に起こった糸魚川市での大規模火災、被害を受けられた皆様に謹んでお見舞い申し上げます。

建築関連でも豊洲の地下盛り土問題、五輪施設の見直し等難しい問題が山積みです。今年4月から省エネ法の改正により、確認申請時に省エネ申請を(2,000㎡以上)提出し、適合判定を受けなければ申請が下りなくなります。耐震設計を含めて告示15号の見直しを国交省に打診しています。

当協会では、設計者を目指す若手の育成を受け昨年度、高校生以上を対象にした学校訪問(出前講座)を県内5高校で実施致しました。平成29年度も継続を致しますが、講師には後継者育成目的で若手を起用するよう業務・技術委員会に申し入れをしております。会員拡大につきましては、広報・組織委員会の要請を受け、新入会者の入会費の軽減、年会費を1年間半額にする議案を理事会で承認を頂き、11月18日より実施しております。

また、協会の名誉顧問は、泉田前知事から米山新知事に代わりましたことをご報告いたします。業界が元気になるためには、新潟や地域の魅力を再発見し外に向けた情報を発信していかなければなりません。後継者が育つ環境づくりには、何をしなければいけないのか考え、事業に織り込んでいきます。今年も皆様のご発展、ご健勝を祈念申し上げ年頭の挨拶とさせていただきます。



(一般社団法人)新潟県建築士事務所協会  
会長 坂本 忠志

## 米山新潟県知事の名誉顧問就任



去る12月15日に坂本会長と俵山理事が県庁を訪れ、米山知事に当協会名誉顧問への就任をお願いしました。名誉顧問は歴代の知事から就任していただいているところで、この度の要請に、米山知事からは快く承諾していただきました。また、名誉顧問就任後は、今年長岡市で開催する定時総会への出席などについてお願いしました。

## 主な本部活動報告



建築士事務所協会全国大会(東京大会)



建築士事務所協会全国大会(東京大会)



スキルアップセミナー(長岡会場)



建築士定期講習



賀詞交歓会



賀詞交歓会

## 日事連報告

## ■全国会長会議(平成28年12月2日)

## ●政経フォーラム

講師 足立敏之(参議院議員・元国土交通省技監)

「国政報告」

- ①公共事業予算の伸びがまちづくりや住宅整備には不可欠。
- ②公共事業予算は平成14年頃から減少し平成24年は半額、平成26年から上昇。
- ③全国的な劣化が進むインフラの整備再生が優先課題。予算の確保が使命。
- ④防災の担い手でインフラ整備も担っている建設産業の再生が必要。
- ⑤地域に寄りそう政治活動を進める。

## ●報告事項:平成28年度実施要項

- (1)平成28年度上半期事業報告及び決算報告について
- (2)平成29年度日事連建築賞の募集要項(リノベーション等も対象にする)について
- (3)平成31年度全国大会主管会について  
福島開催「複合災害からの復興」をテーマ
- (4)東京構想 POST2020の提案について  
東京建築士会・東京都建築士事務所協会・日本建築家協会関東支部

伊勢神宮は、20年に一度、社殿を新築し、装束や神宝などもすべて新しくする「式年遷宮」が行われます。この行事は、1300年前から行われていて、最近では、平成25年に62回目の式年遷宮が行われました。20年に一度新築するのは、もったいないと感じますが、これは技術を伝承するために必要な頻度なのだそうです。100年に一度ということになると、経験者が直接、次世代に技術を伝えていくことができません。20年ごとに建て替えられてきたことで、唯一神建造という建築技術が伝えられ、伊勢神宮は1300年前と変わらぬ姿を現代に残しています。忙しい毎日が続きますが、ふと立ち止まって、技術を伝えてきた悠久の流れに思いを馳せてみてはいかがでしょうか。

## 支部活動報告

## 下越支部 技術副委員長 丸山健一

8月20日(土)朱鷺メッセメインホールにて、横浜国立大学大学院Y-GSA教授で、SANAAとしても活躍している西沢立衛氏を迎え、建築士会新潟支部と共催の講演会を開催しました。当日は、14:30から受付を開始し、15:00開会。質疑応答を含め1時間半後の16:30には閉会しました。講演内容は、講師自身の作品解説や設計プロセス等を「環境と建築」というテーマで講演頂きました。日本を代表する若手建築家の講演会ということもあり、協会員125名、士会会員64名、一般聴講26名、学生56名計271名という大勢の方から参加頂いた講演会でした。



## 中越支部 事業委員長 鷺頭加思郎

11月21日に建築士会合同事業で、長岡・摂田屋地区文化財指定建築物見学会及び講演会を開催しました。当日は、35名の参加者があり、長岡造形大学の平山育男教授に見学会時の施設説明と、その後の講演会の講師をしていただきました。鰻絵の蔵で有名な機那サフラン酒本舗をメインに、摂田屋地区の酒や醤油味噌といった醸造文化の成熟とともに繁栄した建築群に触れ、歴史の重みを感じることができました。また、12月8日の研修忘年会では賛助会員協議会の皆様との共催で、参加37名の盛会となりました。研修先として、三条市の爪切りのメーカー諏訪田製作所様の工場見学、そして2016年度のグッドデザイン賞を受賞された三条市のステージえんがわを訪問しました。宿泊先は、三条の奥座敷、越後長野温泉「嵐渓荘」です。登録文化財の木造建築としても有名で、溪流沿いの大変趣のある宿にて忘年会を行い、会員相互の交流を図りました。参加された皆様、大変ありがとうございます。



## 上越支部 本部業務・技術委員 堀井崇寛

7月8日に上越総合技術高等学校において建築士後継者育成のための出前講座を開催しました。当日は第一部で坂本会長より建築家を題材にした日本人の美意識や日本の文化についてなどを、また第二部では羽二生委員長より国内外の建物を分かりやすく丁寧に解説して頂きました。限られた短い時間ではありましたが、生徒たちは興味深そうに熱心に聞き入っていました。現役の第一線で活躍している講師の言葉には建築に対するの重みと深さがあり、生徒はもちろんの事、サポートについての私達や上越総合技術高校の先生方にも感じるものがあつたのではないのでしょうか？講義終了後には先生方より感謝と来年も開催してほしいとお言葉を頂きました。「人に教えることで自分も学ぶ」今回、我々は教える側でしたが多くのことを感じ、学んだ一日となりました。





### その他の支部活動



下越支部ゴルフ大会(中峰ゴルフ倶楽部)



リフォームフェア  
(新潟市産業振興センター)



下越支部研修旅行  
(高龍神社)



下越支部研修旅行  
(八海山酒造 雪室)



中越支部ハイキング(三国峠)



リフォームフェア・セミナー  
(新潟市産業振興センター)



中越支部研修会  
(ステージえんがわ)



下越支部研修会  
(新発田市新庁舎)

### 行事、講習会等インフォメーション

3月3日	(金)	実務者のための設計・監理契約書講習会	白山ビル会議室
4月21日	(金)	第1回理事会	白山会館
5月25日	(木)	定時総会	長岡グランドホテル
9月27日	(水)	建築士の定期講習	新潟ユニゾンプラザ
10月6日	(金)	建築士事務所全国大会(和歌山大会)	和歌山県
10月26日	(木)	建築士事務所の管理研修会	アトリウム長岡
10月27日	(金)	建築士事務所の管理研修会	新潟テルサ

### 新入会員のご紹介

#### 正会員

2月1日現在の会員数/正会員 324名・賛助会員 188名

事務所名	開設者	住所	TEL	FAX
タケハウス二級建築士事務所	竹内 大吾	〒942-0071 上越市東雲町2-8-26	025-512-5688	025-512-6949
平原設計事務所	平原 茂	〒951-8052 新潟市中央区下大川前通り二ノ町2167番地チサンマンション大川前402号	025-228-1855	025-228-1855
齋藤建築設計事務所	齋藤 立美	〒949-8403 十日町市田沢本村甲327-5	025-763-2124	025-763-2189
坂詰建築設計事務所	坂詰 一年	〒959-2221 阿賀野市保田3858	0250-68-2250	0250-68-3755
齋藤建築一級建築士事務所	齋藤 和男	〒959-2224 阿賀野市千唐仁158	0250-68-3189	0250-68-3250

#### 賛助会員

事業所名	代表者	住所	TEL	FAX
平川塗装(株)	平川 由博	〒950-0950 新潟市中央区鳥屋野南3-1-15	025-281-9258	025-281-9260
三浦装業(株)	三浦 英敏	〒950-1202 新潟市南区大通南1-164	025-371-2850	025-371-2851
FSテクニカル(株)信州営業所(3支部へ入会)	藤田 真之	〒390-0803 長野県松本市元町1-2-31 203	0263-88-9990	0263-88-9991

#### あとがき

陽春の候、皆様風邪など召されずにお過ごしでしょうか。  
今号は、年明けの冬号として昨年における本部を始め各支部・部会等の活動をご紹介します。今回は今年度の新事業である後継者育成のための「出前講座」についても掲載しております。  
これらの各支部・部会の活動紹介が各支部間・会員皆様の情報共有や情報交換のきっかけの一助となれば幸いです。  
本年も協会での活発なご活動をご期待申し上げます。

広報・組織副委員長 石渡 光輔

## ECHIGO ICHIE

### 2017.WINTER Vol.23



表紙写真  
松之山の棚田

発行：平成 29 年 2 月

発行所：一般社団法人新潟県建築士事務所協会  
会長 坂本 忠志

編集：編集委員

委員長 柳井 弘

副委員長 石渡 光輔

副委員長 鷲頭 加思郎

委員 植木 厚祐

担当副会長 松田 道佳



一般社団法人 新潟県建築士事務所協会

〒951-8131 新潟市中央区白山浦1丁目614番地 白山ビル6F

TEL 025(265)4748 FAX 025(231)6553

URL <http://www.niaaf.or.jp/>

E-mail [kjk1523@niaaf.or.jp](mailto:kjk1523@niaaf.or.jp)